

PRESS RELEASE



尚綱学院大学

Passion with Mission

熱い心、響かせる

リリース日：2025年5月23日

尚綱学院大学 生涯学習講座 「尚綱オープンユニバーシティ」 「シャーロック・ホームズを読む（前期）」のご案内

報道関係者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素より本学院の教育へご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

本講座では、コナン・ドイルの第2短編集『シャーロック・ホームズの思い出』から厳選した3作品を取り上げ、その奥深さを探求し、作品を丁寧に読み解いていきます。本講座を受講することで、文章の理解と歴史的背景の知識を学び、さらに深くシャーロック・ホームズの世界を体験することができます。

ご多忙の折恐縮ですが、趣旨をご理解いただき、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

■「シャーロック・ホームズを読む（前編）」

日 時： 5/26（月）・6/2（月）・6/9（月）・6/16（月）・6/23（月）・6/30（月）
・7/7（月）・7/14（月）・7/21（月）・7/28（月）・ {全10回} 10:30～12:00

講 師： 小原 俊文（尚綱学院大学名誉教授）

会 場： 尚綱学院大学長町サテライトプラザ（たいはっくるイオプラザ1階）

受 講 料： 13,000円（全10回分） ※事前申込が必要です。

※取材をご希望の場合は、たいはっくるイオプラザに事前連絡が必要となります。詳細は交流推進課までお問い合わせください。

<本件担当者>

尚綱学院大学 交流推進課

担当：高橋 幸子

電話：022-381-3315

Mail：koryu@shokei.ac.jp

<お問い合わせ先>

尚綱学院大学 教育研究支援課

大学広報室：清野 正恵

電話：022-381-3501

Mail：ksien@shokei.ac.jp

2025年度尚絅学院大学 生涯学習講座「尚絅オープンユニバーシティ」

シャーロック・ホームズを読む

講師 小原 俊文
(尚絅学院大学 名誉教授)



◇場所◇

尚絅学院大学
長町サテライトプラザ
仙台市太白区長町 5-3-1
たいはっくるイオプラザ1階

受講料
13,000円

※別途、指定図書を
ご準備いただきます

◇日時◇

【前期・全10回】月曜日 10:30～12:00
2025年5月26日(月)～7月28日(月)

お申込について

申込締切 2025年5月23日 午前10時まで

お申込・講座の詳細は、[尚絅学院大学 生涯学習講座](#)

※お申込はインターネットからのみ受け付けております。



25A01

「シャーロック・ホームズ」を読む（前期）

関連する SDGs :



申込フォーム

スマートフォンからも
お申込みできます

期 間：2025 年 5/26 (月) ～7/28 (月) [全 10 回]

場 所：尚綱学院大学長町サテライトプラザ

〒982-0011 仙台市太白区長町 5-3-1

たいはつくるイオプラザ 1 階

時 間：10:30～12:00

定 員：15 名

最少催行人数：8 名

受 講 料：13,000 円

対 象 者：探偵小説を深く読んでみたい方にお勧め。時に英文も参照しますが、和訳本を読みます。

教 材：授業用資料を配布。『シャーロック・ホームズの思い出』延原謙訳、新潮文庫（各自購入）

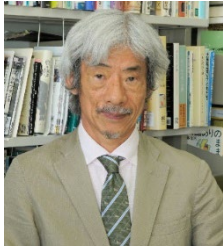
修了要件：80%以上出席の方に修了証を授与。毎回、講義に関する短いコメントをお願いしています。

受講生へのメッセージ

★★☆（レベル 2：中級）

コナン・ドイルの第 2 短編集『シャーロック・ホームズの思い出』（和訳）から 3 作品を取り上げます。講義内容は詳しい配布資料にし、時には視覚教材を利用し、読解します。作品を読む際には、書かれた文章の理解と時代の背景知識があると、もう一步深いホームズが味わえます。現在のイギリス文化の基本を造り上げた、ヴィクトリア朝時代の英国を探ってみましょう。

事前に作品を読んでいただけると、講義内容の理解の助けになります。

日程	テーマ・内容	講 師
第 1 回 5/26	第 1 回_「イントロダクション」・内容（最初の講義ですからお互いに簡単な自己紹介をお願いします。講義の進め方、読み方の説明のあとに「ホームズ・シリーズ」の概略を学びましょう。）	小原 俊文 尚綱学院大学 名誉教授 
第 2 回 6/2	第 2 回_「背の曲がった男」：読解 1・内容（インド大反乱と称される歴史的イベントが背景になり、不思議な殺人事件がおこります。大英帝国のインド支配に触れて、読み込んでみましょう。）	
第 3 回 6/9	第 3 回_「背の曲がった男」読解 2・内容（事件の捜査状況が語られ、事件が起こった夜のバークレイ夫人の不思議な行動が明らかになってきます。昔のロマンスと悲劇が次第に現れます。）	
第 4 回 6/16	第 4 回_「背の曲がった男」読解 3・内容（犯人と目された男から過去の経緯が明かされます。この回でも当時の植民地主義と大反乱の歴史的事実を参考にして読み進めます。）	
第 5 回 6/23	第 5 回_「海軍条約事件」読解 1・内容（ワトソンの学校時代の知人で外務省の官僚からの要請で、ホームズは外交文書紛失の事件を捜査します。まず事件の概説と登場人物を解説します。）	
第 6 回 6/30	第 6 回_「海軍条約事件」読解 2・内容（物語はフィクションですが、19 世紀末のヨーロッパの政治状況を背景にもっています。フェルプスの事情聴取からロンドンでの捜査に移ります。）	
第 7 回 7/7	第 7 回_「海軍条約事件」読解 3・内容（事件の大きな謎は、文書の所在の不明です。ホームズは一連の推理から、作戦をたて、事件を解決に導きます。同時代の小説の一節と比較します。）	
第 8 回 7/14	第 8 回_「最後の事件」読解 1・内容（ホームズ・シリーズを終わらせるために、ドイルはホームズの好敵手モリアティ教授を創造します。犯罪界のナポレオンとの対決がテーマです。）	
第 9 回 7/21	第 9 回_「最後の事件」読解 2・内容（モリアティとホームズとの面談の直接対決の場面です。当時の英国人の侵略恐怖について、海峡トンネル計画と関連づけて考えてみましょう。）	
第 10 回 7/28	第 10 回_「最後の事件」読解 3・内容（ワトソンとホームズは追っ手を避け、スイスに滞在し、モリアティとホームズは決闘し行方不明になります。ドイルの意図なども考えてみます。）	